

令和4年3月14日

ご家族様・関係者様各位

特別養護老人ホームサンホーム鶴間
居宅介護支援センターサンホーム鶴間
施設長 天野 宏一

新型コロナウイルス陽性者の報告について (2-6)

日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ご報告が遅くなりましたが、その後の感染状況のご報告をいたします。

3月14日までの状況

【陽性者】

入居者 43名（内入院加療中4名、永眠3名、転院にて退所者1名）

職員 34名

【療養解除】

入居者 施設内での生活をしている方全員

職員 34名全員（ほか濃厚接触者の職員全員解除）

毎週行っている職員のPCR検査を3月10日に実施。3月11日に日本財団より検査結果が届き、職員全員の陰性が確認されました。また入居者1名が2月28日に陽性が確認されましたが、入院の対象とはならず施設で隔離療養をしておりましたが、3月11日で療養解除となりました。3月に入ってからは入居者・職員ともに新たな陽性者は発生していません。2月16日ワクチン接種可能な入居者と職員は3度目のワクチン接種を施設内で行いました。未接種の入居者様は今後調整して参ります。

入院加療中であつた入居者3名が病院にて永眠されたのご家族よりご連絡をいただきました。謹んでお悔やみ申し上げますと共に、心よりご冥福をお祈り申し上げます。そして現在も入院治療を継続しております入居者様には一日でも早く回復されることを願っております。また治療は終了しましたが、身体状況の変化により施設に戻る事ができなくなった入居者様には大変申し訳なく思っております。

ショートステイに関しては、施設内の感染が一旦収束しましたので、県クラスター班とも相談の上11日より通常通りに営業をさせていただくこととなりました。

神奈川県ではまん延防止等重点措置が3月21日まで延期され、まだまだ市中感染は続いております。職員はN95マスクを継続して利用しながら、より一層の感染予防に努めてまいります。大変ご迷惑とご心配をお掛けしており申し訳ございません。今後ともご協力とご支援をお願いいたします。